

Korea Comprehensive Report



****化学(株)**

英文社名: Y CO., LTD.

D-U-N-S: 12-234-3456

照会日付 : 2025/04/21

報告書の提出日付 : 2025/04/28

注意事項

1. 韓国コンプリヘンシブレポートは主に外部のソースを利用して作成されています。D&B はこの内容を確認し、さらに D&B が保有する過去のデータ、メディアからの情報、政府機関からの情報や当該企業の経営者へのインタビューを通じて入手した情報によりこのレポートを作成しています。
2. 本レポートは、契約に基づき、D&B の顧客が商取引決定の際の一資料として使用するためにのみ提供を許諾されたものですが、D&B の管理下でない情報源から収集された情報も含まれており、それらの情報は、特にレポート中に断りがない限り検証されていません。D&B は、本レポート使用者の取引リスクを負うものではありません。また、情報の正確性、完全性、そして適時性を保証しません。さらに、不正行為、契約等において、情報を使用することによって生じた損失、損害、権利侵害に対し、たとえそれらが D&B の不注意によって生じたものであっても、なんら責任を負うことはないものとします。
3. レポートでは一部韓国言語特殊文字が使用されるため、全ての文字が正しく表示されない場合がございます。不都合が生じた場合には東京商工リサーチまでお問い合わせください。

16F, B Core , Seoul Central Post Office Bldg., 70, Sogong-ro, Jung-gu, Seoul

Tel:(822)2122-2586

Fax:(822)2122-2590

<http://www.nicednb.com>

NICE D&B Co., Ltd.

企業要覧

社名	**化学(株)		
代表者	**ノクジョン、**・ドンユン	設立日付	1973/05/11
DUNS Number	12-234-3456	登録日付	1973/05/11
事業者登録番号	112-33-44556	法人番号	110111-*****
所在地	ソウル特別市銅雀区汝矣大方路		
D&B 格付け	5A1 (前回の D&B 格付け : 5A1)	CLIP リスク分析	AA (前回の CLIP Risk 分析 : AA)
Failure Score Class	3	経歴記録	Clear
財務状態	Strong	推移	Down
従業員数	730 名	売上高	435,923 百万ウォン
当期純利益	-7,569 百万ウォン	総資産	646,262 百万ウォン
資本金	12,400 百万ウォン	決算月	12
電話番号	+82-2-820-8331	FAX	+82-2-2106-9191
E-mail	N/A	Website	www.youlchon.com
輸入	未詳	輸出	有り
業態	ゴム及びプラスチック製品製造業		
SIC	3089-0000 / 3679-0000		
親会社	▷ 社名 : 無し		
	▷ 国家 : 無し		
	▷ 持株比率 : 無し		

通貨：本報告書の中で表示される金額は特に指定した場合を除き、全て韓国のウォンを通貨単位とします。
為替(基準日 2024 年 12 月 31 日 : 1,333.33 ウォン/ドル)

最近の調査結果

2025 年 04 月 21 日 社員から 事業内容と沿革情報を部分的に確認しました。
財務諸表は監査報告書から入手しました。その他の資料は第三者保有情報です。

総合サマリー

当社は 1973 年に設立された従業員 730 名の有価証券市場上場企業です。

当社の資本金は 12,400 百万ウォンです。

過去 12 ヶ月間マスコミの掲載記事を確認した結果、0 件の記事が検索されました。

2024 年度の財務諸表によれば、当社の事業は損失を計上しています。

メディア情報内容

日付	
情報出所	
内容	該当事項無し

D&B リスク分析

D&B 格付け

5A1	 純資産 5A	D&B 信用格付けは 5A1 で、純資産は KRW 35,515,000,000 以上です。 全体的な信用状態は極めて良好です。
-----	---	---

CLIP 信用格付け

AA	<table><tr><td>グレードなし</td><td>危険</td><td>要注意</td><td>普通</td><td>優秀</td></tr></table>	グレードなし	危険	要注意	普通	優秀					
	グレードなし	危険	要注意	普通	優秀						
	▼										
<table><tr><td>NG</td><td>D</td><td>C</td><td>CC</td><td>CCC</td><td>B</td><td>BB</td><td>BBB</td><td>A</td><td>AA</td><td>AAA</td></tr></table>	NG	D	C	CC	CCC	B	BB	BBB	A	AA	AAA
NG	D	C	CC	CCC	B	BB	BBB	A	AA	AAA	
CLIPリスク分析はAAです。”短期間の取引における信用度は非常に高いレベルであり、想定される環境の変化にも対応可能な水準”と分析されました。信用格付けは同業界平均を上回る優れたレベルです。											

Failure Score

	1	2	3	4	NG
			43		

Low Risk(100) High Risk(1)

Failure Score Class	Percentile Score	Failure Score	Probability of Failure
3	43	1,428	1.01

Dun and Bradstreet Failure Score は、今後 12 ヶ月以内に会社が倒産する可能性を予測します。Dun and Bradstreet は破産した事業を「倒産企業」として定義し、このような可能性を予測した指標を提供しています。

・ Key Influencing Factors for Failure Score

当社の Failure Score Class は以下の要素を反映して算出されました。

- ・ 流動性が劣る。
- ・ レバレッジが良い。
- ・ 負債償還能力が劣る。
- ・ 金融費用に対し総資産の比率が普通のレベル。
- ・ ノンバンクの信用供与比率が低い。
- ・ 総貸付件数が普通のレベル。
- ・ 財務諸表の信頼性が高い。
- ・ 年間離職率が高い。
- ・ 業歴が長い。
- ・ キャッシュフロー等級が普通のレベル。
- ・ 販売/購買指数が劣る。
- ・ 金融機関からの資金調達余力が普通のレベル。

主要財務事項

*注記 : 当該企業が財務情報の公開を拒否した場合は、当該企業が属する業界の平均主要財務指標のみ記載します。

(単位 : 百万ウォン, %)

財務項目	2022/12	2023/12	2024/12	財務比率	2022/12	2023/12	2024/12
総資産	640,578	669,698	646,262	純利益増加率	-196.9	-159.9	53.3
自己資本	326,232	301,561	286,768	自己資本比率	50.9	45.0	44.4
資本金	14,776	14,776	14,776	負債比率	96.4	122.1	125.4
借入金	203,137	246,263	265,550	借入金依存度	31.7	36.8	41.1
金融費用	3,536	4,231	4,748	金融費用負担率	0.8	1.1	1.1
売上高	430,447	393,256	435,923	売上高増加率	-16.0	-8.6	10.9
営業利益	-8,777	-16,012	-17,492	売上高営業利益率	-2.0	-4.1	-4.0
当期純利益	-6,231	-16,192	-7,569	売上高純利益率	-1.4	-4.1	-1.7

財務状況

*注記：当該企業が財務情報の公開を拒否した場合は、当該企業が属する業界の平均主要財務指標のみ記載します。

財務状態表(貸借対照表)

(単位：百万ウォン, %)

項目	2022/12			2023/12			2024/12		
	金額	構成比	増加率	金額	構成比	増加率	金額	構成比	増加率
流動資産	226,925	35.4	-12.4	252,952	37.8	11.5	208,741	32.3	-17.5
当座資産	147,630	23.1	-22.7	183,615	27.4	24.4	137,387	21.3	-25.2
現金及び現金性資産	32,696	5.1	31.9	46,654	7.0	42.7	15,641	2.4	-66.5
短期預金	0	-	-	0	-	-	0	-	-
売上債権	111,490	17.4	-6.1	110,912	16.6	-0.5	108,406	16.8	-2.3
未収金	1,475	0.2	-5.8	1,985	0.3	34.6	3,153	0.5	58.8
前払金	97	-	-64.2	796	0.1	720.6	80	-	-90.0
前払費用	1,259	0.2	-46.6	2,216	0.3	76.0	2,092	0.3	-5.6
その他当座資産	614	0.1	-98.5	21,052	3.1	3,328.7	8,015	1.2	-61.9
棚卸資産	79,295	12.4	16.6	69,337	10.4	-12.6	71,354	11.0	2.9
非流動資産	413,653	64.6	4.6	416,745	62.2	0.8	437,521	67.7	5.0
投資資産	12,061	1.9	556.9	8,706	1.3	-27.8	5,273	0.8	-39.4
長期金融商品	937	0.2	12.8	2,354	0.4	151.2	2,285	0.4	-2.9
その他の投資資産	11,125	1.7	1,007.0	6,352	1.0	-42.9	2,989	0.5	-52.9
有形資産	381,226	59.5	1.4	394,055	58.8	3.4	410,659	63.5	4.2
土地	99,555	15.5	0.0	94,299	14.1	-5.3	94,299	14.6	0.0
償却対象資産	237,122	37.0	-0.6	220,863	33.0	-6.9	180,008	27.9	-18.5
建設仮勘定	39,348	6.1	21.1	74,106	11.1	88.3	132,259	20.5	78.5
その他の有形資産	5,201	0.8	-4.3	4,787	0.7	-8.0	4,092	0.6	-14.5
無形資産	15,471	2.4	-11.0	13,616	2.0	-12.0	10,070	1.6	-26.0
その他の非流動資産	4,895	0.8	2,796.5	368	0.1	-92.5	11,519	1.8	3,030.2
賃貸住宅資産	0	-	-	0	-	-	0	-	-
資産合計	640,578	100.0	-2.1	669,698	100.0	4.6	646,262	100.0	-3.5
流動負債	134,488	21.0	-17.3	269,498	40.2	100.4	208,444	32.3	-22.7
仕入債務	57,855	9.0	-3.4	48,884	7.3	-15.5	45,241	7.0	-7.5
短期借入金	15,332	2.4	6,965.4	15,323	2.3	-0.1	94,787	14.7	518.6
前受金	5,528	0.9	6.0	6,584	1.0	19.1	3,854	0.6	-41.5
未払費用	7,313	1.1	-1.1	7,542	1.1	3.1	8,494	1.3	12.6
未払法人税	0	-	-	0	-	-	0	-	-
流動性長期負債	24,750	3.9	-61.4	145,970	21.8	489.8	32,824	5.1	-77.5
その他の流動負債	23,710	3.7	-8.2	45,195	6.8	90.6	23,244	3.6	-48.6
非流動負債	179,857	28.1	19.1	98,639	14.7	-45.2	151,051	23.4	53.1
社債	119,881	18.7	0.1	0	-	-	0	-	-
長期借入金	43,174	6.7	276.8	84,970	12.7	96.8	137,939	21.3	62.3
退職給与引当負債	0	-	-	0	-	-	0	-	-
その他の非流動負債	16,802	2.6	-10.8	13,668	2.0	-18.7	13,111	2.0	-4.1
負債合計	314,345	49.1	0.2	368,137	55.0	17.1	359,494	55.6	-2.4
資本金	14,776	2.3	0.0	14,776	2.2	0.0	14,776	2.3	0.0
資本剰余金	7,366	1.2	0.0	7,366	1.1	0.0	7,366	1.1	0.0
利益剰余金	302,050	47.2	-4.6	277,379	41.4	-8.2	262,586	40.6	-5.3
(当期純利益)	-6,231	-1.0	-196.9	-16,192	-2.4	-159.9	-7,569	-1.2	53.3
資本調整	2,039	0.3	0.0	2,039	0.3	0.0	2,039	0.3	0.0
その他の包括損益累計額	0	-	-	0	-	-	0	-	-
資本合計	326,232	50.9	-4.3	301,561	45.0	-7.6	286,768	44.4	-4.9
負債と資本の合計	640,578	100.0	-2.1	669,698	100.0	4.6	646,262	100.0	-3.5
総借入金	203,137	31.7	3.9	246,263	36.8	21.2	265,550	41.1	7.8

*注記：総借入金は長期性買掛金及び長期性未払金を含む金額です。

損益計算書

(単位：百万ウォン, %)

項目	2022/12			2023/12			2024/12		
	金額	構成比	増加率	金額	構成比	増加率	金額	構成比	増加率
売上高	430,447	100.0	-16.0	393,256	100.0	-8.6	435,923	100.0	10.9
売上原価	399,624	92.8	-13.7	375,150	95.4	-6.1	412,193	94.6	9.9
売上総利益	30,823	7.2	-37.8	18,106	4.6	-41.3	23,731	5.4	31.1
販売費と管理費	39,600	9.2	-3.5	34,118	8.7	-13.8	41,222	9.5	20.8
給与	8,734	2.0	0.4	8,346	2.1	-4.4	9,301	2.1	11.4
退職給与	1,418	0.3	-3.3	928	0.2	-34.6	3,906	0.9	320.9
福利厚生費	1,752	0.4	13.1	1,652	0.4	-5.7	1,336	0.3	-19.1
公租公課	325	0.1	0.9	321	0.1	-1.2	291	0.1	-9.4
賃借料	11	-	57.1	8	-	-27.3	0	-	-
減価償却費	346	0.1	-3.1	340	0.1	-1.7	648	0.2	90.6
無形資産償却費	446	0.1	-3.5	520	0.1	16.6	545	0.1	4.8
広告宣伝費	42	-	-6.7	26	-	-38.1	8	-	-69.2
貸倒償却費	1,064	0.3	193.0	-710	-0.2	-166.7	338	0.1	147.6
支払手数料	2,706	0.6	-2.9	3,193	0.8	18.0	3,105	0.7	-2.8
研究開発費	10,895	2.5	-9.7	8,649	2.2	-20.6	10,209	2.3	18.0
その他	11,861	2.8	-17.8	10,846	2.8	-8.6	11,535	2.7	6.4
営業利益	-8,777	-2.0	-203.5	-16,012	-4.1	-82.4	-17,492	-4.0	-9.2
営業外収益	4,498	1.0	38.4	6,876	1.8	52.9	8,261	1.9	20.1
受取利息	533	0.1	63.5	439	0.1	-17.6	717	0.2	63.3
配当金収益	113	-	54.8	2,608	0.7	2,208.0	67	-	-97.4
為替差益	1,982	0.5	155.7	1,476	0.4	-25.5	2,615	0.6	77.2
外貨換算利益	859	0.2	-5.2	267	0.1	-68.9	2,198	0.5	723.2
持分法利益	0	-	-	0	-	-	0	-	-
投資資産処分利益	0	-	-	0	-	-	0	-	-
有形資産処分利益	43	-	-52.8	24	-	-44.2	15	-	-37.5
貸倒引当金戻入	0	-	-	0	-	-	0	-	-
その他の営業外収益	968	0.2	-10.3	2,062	0.5	113.0	2,649	0.6	28.5
営業外費用	5,377	1.3	43.0	17,974	4.6	234.3	31,993	7.3	78.0
支払利息	3,536	0.8	9.7	4,231	1.1	19.7	4,748	1.1	12.2
為替差損	495	0.1	146.3	1,157	0.3	133.7	699	0.2	-39.6
外貨換算損失	1,142	0.3	1,939.3	325	0.1	-71.5	189	-	-41.9
持分法損失	0	-	-	0	-	-	0	-	-
投資資産処分損失	0	-	-	0	-	-	0	-	-
有形資産処分損失	103	-	347.8	10,499	2.7	10,093.2	71	-	-99.3
その他の営業外費用	101	-	-60.4	1,761	0.5	1,643.6	26,286	6.0	1,392.7
法人税差引前継続事業利益	-9,656	-2.2	-221.1	-27,109	-6.9	-180.8	-41,223	-9.5	-52.1
継続事業利益法人税費用	-2,227	-0.5	-244.2	-7,150	-1.8	-221.1	-9,317	-2.1	-30.3
継続事業利益	-7,429	-1.7	-215.5	-19,959	-5.1	-168.7	-31,906	-7.3	-59.9
中断事業利益	1,198	0.3	-	3,767	1.0	214.4	24,337	5.6	546.1
当期純利益	-6,231	-1.5	-196.9	-16,192	-4.1	-159.9	-7,569	-1.7	53.3

財務諸表の検討及び注釈事項：同社の財務諸表は外部監査人の監査を済ませており、直近3年間の財務諸表に対する監査意見は2022年「適正」、2023年「適正」、2024年「適正」です。

製造原価明細書

(単位：百万ウォン, %)

項目	2022/12			2023/12			2024/12		
	金額	構成比	増加率	金額	構成比	増加率	金額	構成比	増加率
材料費	-	-	-	-	-	-	-	-	-
労務費	-	-	-	-	-	-	-	-	-
給与	-	-	-	-	-	-	-	-	-
退職給与	-	-	-	-	-	-	-	-	-
経費	-	-	-	-	-	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公租公課	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福利厚生費	-	-	-	-	-	-	-	-	-
賃借料	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外注加工費	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
当期総製造費用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
期首仕掛品原価	-	-	-	-	-	-	-	-	-
期末仕掛品原価	-	-	-	-	-	-	-	-	-
他勘定代替額	-	-	-	-	-	-	-	-	-
当期製品製造原価	-	-	-	-	-	-	-	-	-
期首製品棚卸高	40,224	-	48.2	51,141	-	27.1	41,079	-	-19.7
他勘定代替等	9,606	-	4,496.2	3,830	-	-60.1	11,223	-	193.0
期末製品棚卸高	51,141	-	27.1	41,079	-	-19.7	43,233	-	5.2
当期製品売上原価	331,116	-	-12.6	324,259	-	-2.1	350,937	-	8.2

財務状況

*注記：当該企業が財務情報の公開を拒否した場合は、当該企業が属する業界の平均主要財務指標のみ記載します。

主要財務指標

(単位：％, 回)

項目	比率算式	2023/12	2024/12	業界平均
<収益性>				
自己資本純利益率	当期純利益/(前期資本総計+当期資本総計)*200	-5.2	-2.6	6.9
総資本純利益率	当期純利益/(前期資産総計+当期資産総計)*200	-2.5	-1.2	3.6
売上高純利益率	(当期純利益/売上高)*100	-4.1	-1.7	4.1
利子補償比率	(営業利益/支払利息)*100	-378.4	-368.4	235.5
金融費用負担率	(金融費用/売上高)*100	1.1	1.1	1.7
売上原価率	(売上原価/売上高)*100	95.4	94.6	82.4
積立金比率	(資本剰余金+利益剰余金)/資本総計*100	94.4	94.1	-
売上高営業利益率	(営業利益/売上高)*100	-4.1	-4.0	4.0
<安全性>				
流動比率	(流動資産/流動負債)*100	93.9	100.1	137.9
非流動長期適合率	非流動資産/(非流動負債+資本総計)*100	104.1	99.9	84.1
負債比率	(総負債/資本総計)*100	122.1	125.4	90.4
自己資本比率	(資本総計/資産総計)*100	45.0	44.4	52.5
借入金依存度	(総借入金/資産総計)*100	36.8	41.1	30.1
当座比率	(当座資産/流動負債)*100	68.1	65.9	106.1
<活動性>				
運転資金回転率	売上高/運転資金平均	3.0	3.3	4.8
仕入債務回転率	売上高/仕入債務平均	7.4	9.3	11.9
売上債権回転率	売上高/売上債権平均	3.5	4.0	5.6
棚卸資産回転率	売上高/棚卸資産平均	5.3	6.2	9.0
総資産回転率	売上高/総資産平均	0.6	0.7	0.9
<成長性>				
自己資本増加率	(当期末資本総計-前期末資本総計)/前期末資本総計*100	-7.6	-4.9	8.0
営業利益増加率	(当期営業利益-前期営業利益)/前期営業利益*100	-82.4	-9.2	-
総資産増加率	(当期末資産総計-前期末資産総計)/前期末資産総計*100	4.5	-3.5	4.0
売上高増加率	(当期売上高-前期売上高)/前期売上高*100	-8.6	10.9	-1.4
純利益増加率	(当期純利益-前期純利益)/前期純利益*100	-159.9	53.3	-

資料出典：韓国銀行企業経営分析の(C22000) ゴム及びプラスチック製品製造業、2023年の平均値です。

財務分析

2022 年は前年比 16.0%減の 430,447 百万ウォン、2023 年は前年比 8.6%減の 393,256 百万ウォンを計上し、過去 2 年間の売上高は減少傾向にありましたが、2024 年は前年比 10.9%増の 435,923 百万ウォンを計上し、外形的に回復を示しました。

決算 3 年間の売上原価率が 90%を上回るなど過重な水準であり、赤字基調が続いており、収益性は低いです。

2024 年末、純損失の計上などによる自己資本の縮小により財務安定性指標は低下し、負債比率 125.4%、自己資本比率 44.4%、借入金依存度 41.1%となりました。

2024 年末の借入金総額は 265,550 百万ウォン[社債及びリース債務 10,800 百万ウォンを含む]であり、2025 年 4 月 25 日現在、同社が使用中の借入金は 271,550 百万ウォン[社債及びリース債務 10,800 百万ウォンを含む]と確認されました。

主取引銀行

ウリィ銀行

新大方洞農心金融センター支店

借入金の現況

2025/04/28 現在 (単位：百万ウォン)

借入先	借入金	手形		備考
		割引限度	現使用額	
銀行機関	260,750	-	-	-
公募社債	10,000	-	-	-
リース債務	800	-	-	2024.12.31

信用情報内訳

2025/04/27 現在 (単位: 千ウォン)

当社(事業者)	該当事項無し
最終発生日	
最終提供日	
事由解除日	
件数	
登載機関数	
総金額	
代表的事由	

当社(法人)	該当事項無し
最終発生日	
最終提供日	
事由解除日	
件数	
登載機関数	
総金額	
代表的事由	

代表者 1	未詳
最終発生日	
最終提供日	
事由解除日	
件数	
登載機関数	
総金額	
代表的事由	

代表者 2	未詳
最終発生日	
最終提供日	
事由解除日	
件数	
登載機関数	
総金額	
代表的事由	

信用情報の出所は韓国信用情報(NICE)です。韓国政府より信用情報機関として権限を委任されている NICE は 160 以上の銀行、キャピタル会社、カード会社、リース会社、ファクタリング会社等から信用情報を日々入手しています。

注記:

最終発生日 : 信用情報の発生日付

最終提供日 : 銀行又はクレジットカード会社等の金融機関が韓国の CB(Credit Bureau)事業者である NICE へ信用情報を提供した日付

事由解除日: 信用情報の解除日付

件数: 信用情報件数

登載機関数 : 信用情報を提供した金融機関数

総金額 : 延滞金、代位弁済、代支給金の総金額

代表的事由: 信用情報の種類

会社経歴

登録日付 : 1973/05/11
 法人番号 : 110111-*****
 事業者登録番号 : 112-33-44556
 登録資本金 : 12,400 百万ウォン
 資本合計 : 286,768 百万ウォン
 設立年 : 1973
 企業形態 : 有価証券市場上場企業

沿革

1973/05/01 : 包装材製造及び販売業を目的としてデギョン**工業(株)設立
 1988/04/01 : **化学(株)に商号変更
 1988/08/01 : 企業公開及び株式上場
 1991/06/01 : 連包装第2工場竣工稼動
 1992/06/01 : BOPP Film 製造3号機増設稼動
 2008/03/01 : ベトナム海外法人) youlchon vina 竣工稼動
 2018/02/01 : 電子素材工場増設稼動
 2019/09/01 : 素材・部品・装置核心戦略技術確認書認証
 2024/02/01 : 二次電池バッテリーパウチ工場増設

主要株主

2025/04/22 現在

株主名	保有株式数	持株比率(%)	金額(百万ウォン)	大株主との関係
(株)ABC	7,921,700	31.9	3,961	大株主(持株会社)
**・ドンユン	4,632,450	18.7	2,316	代表取締役
***係者	1,457,709	5.9	729	代表取締役特殊関係者
その他	10,788,141	43.5	5,394	-
合計	24,800,000	100.0	12,400	

役員

経営者の細部事項は下記のとおりです。:

氏名(英文) : Kim, AA
 氏名 **:ノクジョン
 生年月日 : 1964/02/12
 職位 : 代表取締役
 常勤可否 : はい
 責任の範囲 : 経営総括

経歴

期間	会社	最後の役職
- 2010	**化学(株)	
2011 - 現在	**化学	代表取締役

氏名(英文) : Kim, BB
 氏名 **:ドンユン
 生年月日 : 1958/01/09
 職位 : 代表取締役
 常勤可否 : はい
 責任の範囲 : 経営総括

経歴

期間	会社	最後の役職
-	(株)農心	
-	**化学(株)	常務取締役
- 1999	**化学(株)	副社長
2000 - 現在	**化学(株)	代表取締役

事業現況分析

主力事業

ゴム及びプラスチック製品製造業

製品・サービスの特色

包装材、プラスチックフィルム、電子素材部品、バッテリーパウ
チ他 : 100.0%

仕入先

国内 : 未詳
海外 : 未詳
輸入国名 : 未詳

主な仕入先

社名	商品(製品/サービス)等	支払条件
(株)A	資材他	その他
(株)B	資材他	その他
(株)C	資材他	その他

販売先

国内 : 76.2%
輸出先 : 23.8%
輸出国名 : 未詳

得意先

社名	商品(製品/サービス)等	販売条件
(株)**	包装材、プラスチックフィルム、電子素材部品、バ ッテリーパウチ他	その他
**装(株)	包装材、プラスチックフィルム、電子素材部品、バ ッテリーパウチ他	その他
**ギオン(株)大邱工場	包装材、プラスチックフィルム、電子素材部品、バ ッテリーパウチ他	その他
(株)**オン	包装材、プラスチックフィルム、電子素材部品、バ ッテリーパウチ他	その他
(株)**ムドウル	包装材、プラスチックフィルム、電子素材部品、バ ッテリーパウチ他	その他

従業員数	730 名 [2024/12/31 現在]
取締役	12
事務職	－
技術職	－
生産職	－
その他	718

事業現況分析

[企業要覧]

同社は、1973 年 05 月 11 日に設立され、ソウル特別市銅雀区汝矣大方路 112(新大方洞)所在に本店を置き、包装材、プラスチックフィルム、電子素材部品、バッテリーパウチなどの製造を主要事業として営む企業で、2024 年末の総資産 646,262 百万ウォン、2024 年の年間売上高 435,923 百万ウォン、2024 年末の従業員数 730 名の有価証券市場上場、中堅企業です。

[経営陣]

* 同社は 2 名の共同代表取締役体制で運営されています。

**ドンユン代表取締役[公式職位:代表取締役会長]は農心グループのシン・チュンホ会長の息子であり、(株)農心を経て 1989 年に同社に入社した後、常務取締役及び専務取締役を務めました。その後、2000 年に同社の代表取締役に就任し、現在まで経営全般を総括しています。

**ノクジョン代表取締役[公式職位:代表取締役社長]は 1964 年生まれで、2010 年まで同社の成長戦略室常務として勤務し、2011 年に同社の代表取締役に就任した専門経営者です。

一方、2025 年 4 月現在の同社の払込資本金は 14,776 百万ウォン[利益消却 2,376 百万ウォン含む]で、(株)**ルディングスが同社持分の 31.9%を保有する筆頭株主であり、代表取締役が特殊関係者持分を含め、同社持分の 24.6%を保有しています。

[事業現況]

ソウル銅雀区汝矣大方路所在に本社を置く同社は、京畿道安山に連包装 1 工場(チューブを含む)、連包装 2 工場、フィルム 1 工場(キャリアテープを含む)、フィルム 2 工場(植物性容器を含む)の 4 つの工場を置いており、京畿道平沢に CPP フィルム及びデンプンの容器工場を運営しており、GR 印刷機、フィルム製造機、段ボール製造機などの生産施設を備えています。

同社の事業部門は大きく包装事業部門と電子素材事業部門に分けられ、包装事業部門では、Polypropylene を主原料として使用し、熔融押出及び冷却過程を経て生産される OPP、CPP、Shrink Film とこれを原料として生産される食品包装用包装、洗剤類及び化粧品のリフィルパック、医薬品及び産業用包装紙、歯磨き粉などの包装用チューブといった生活全般に広く使われるフィルム基盤の包装材を扱っており、他にも原紙へのコルゲート加工を経て印刷・打抜工程で生産される板紙も製造しています。電子素材事業部門では、光学 PET Film、紙などの基礎素材に Silicone、粘着剤、接着剤などを薄膜でコーティングして IT、自動車、建築産業などに使われる光学 Film 類、保護 Film 類、異形 Film 類の生産と携帯電話のリチウムポリマーバッテリーを包装する Cell Pouchなどを生産及び販売しています。

系列会社

最上位の親会社

D-U-N-S	:	無し
社名	:	
国家	:	
設立年	:	
資産合計	:	
売上高	:	
当期純利益	:	
資本合計	:	
資本金	:	
決算年	:	

親会社

D-U-N-S	:	無し
社名	:	
国家	:	
持株比率	:	
設立年	:	
資産合計	:	
売上高	:	
当期純利益	:	
資本合計	:	
資本金	:	
決算年	:	

関連会社

D-U-N-S	:	11-222-3333
社名	:	(株)**ホールディングス
国家	:	Korea (South)
当社との関係	:	31.9% 株式被保有
設立年	:	2003 年
資産合計	:	584,223 百万ウォン
売上高	:	21,768 百万ウォン
当期純利益	:	17,930 百万ウォン
資本合計	:	576,310 百万ウォン
資本金	:	-
決算年	:	2024 年

D-U-N-S	:	12-233-3344
社名	:	(株**
国家	:	Korea (South)
当社との関係	:	系列同一
設立年	:	1965 年
資産合計	:	3,031,967 百万ウォン
売上高	:	2,701,619 百万ウォン
当期純利益	:	103,302 百万ウォン
資本合計	:	2,249,868 百万ウォン
資本金	:	－
決算年	:	2024 年

支社

形態	:	工場
所在地	:	京畿道安山市檀園区ボムジギ路（元時洞）

形態	:	工場
所在地	:	京畿道平沢市浦升邑

CLIP 分析定義

分類	評価	詳細	倒産の確率
優秀	AAA	最上位の商取引信頼度を持ち、現在のレベルで合理的に予測可能ないかなる環境の変化にも対処できる最優良の信用レベル。	0.00%
	AA	良好な商取引信頼度を持ち、予測可能な環境の変化に対する対処能力はかなりのレベル。	0.82%
普通	A	優位の商取引信頼度が認められるが、予測可能な環境の変化に対する対処能力には制限があるレベル。	1.35%
	BBB	適正レベルの商取引信頼度を持つが、将来の取引安定性に多少ネガティブな要因が内在しているレベル。	2.92%
	BB	比較的無難なレベルの商取引信頼度を持つが、将来の取引安定性にネガティブな要因が内在しているレベル。	4.06%
	B	短期的な商取引信頼度は認められるが、今後環境の変化によって取引安定性が悪化する可能性のあるレベル。	5.12%
	CCC	現在のレベルでは商取引信頼度に制限があり、将来取引安定性が悪化する可能性が予想され、注意を要するレベル。	6.29%
要注意	CC	商取引不履行の発生する可能性を内包し、上位格付けに比べ取引安定性は低いレベル。	7.57%
	C	商取引不履行の発生する可能性が高く、今後の回復の可能性は低く、取引安定性は非常に低いレベルで、現金取引を要するレベル。	11.84%
	D	商取引不能状態の非常に脆弱で取引安定性が皆無のレベル。	68.46%
グレードなし	NG	評価なし：信用評価不応、資料不十分及び閉休業等の理由で判断保留。	

CLIP 評価 SYSTEM の特性

CLIP 評価システム (CLIP Evaluation System) は国内最大の信用評価会社、そしてリスク管理システム (RISK MANAGEMENT SYSTEM) 分野のスペシャリストでもある韓国信用情報株式会社 (National Information & Credit Evaluation, Inc.) の各種評価・統計情報を使って開発された高精度の信用評価システムです。

1. CLIP 非財務評価システム (CLIP Non-Financial Evaluation System) は標準産業分類別に生産競争力、販売競争力、経営能力などに関する専門家の信用評価を反映したものです。
2. CLIP 財務評価システム (CLIP Financial Evaluation System) は長年信用評価情報を提供してきた当社が提供する「財務諸表に基づく評価システム」です。
3. CLIP 分析 (CLIP Analysis) は対象企業を取り巻く全ての状況より判断された経験豊かな当社のビジネスアナリストの主観だけでなく、上記の非財務評価システム、財務評価システムも組み合わせています。
4. 倒産の確率は独自の倒産予測システムを使用して非常に高い精度から導き出されています。

Failure Score の主要素

Risk Class	% of Businesses within range	Failure Score Percentile	Failure Score	Probability of Failure
1	9.95%	91-100	1574-1999	0.03%
2	40.37%	52-90	1443-1573	0.24%
3	38.92%	11-51	1345-1442	1.01%
4	10.76%	1-10	1001-1344	4.95%

Failure Score 評価の特徴

Dun and Bradstreet Failure Score は、今後 12 カ月以内に会社が倒産する可能性を予測します。Dun and Bradstreet は破産した事業を「倒産企業」として定義し、このような可能性を予測した指標を提供しています。

1. Failure Score Class は、被評価企業の分類を通じて該当 Class の他の企業と同じ事業的、財務的特性を共有することを示します。被評価企業が必ず財政的リスクにさらされるという意味ではありません。
2. Failure Score Percentile(百分位数)は、D&B のデータベース上で Failure Score を算出できるすべての企業の相対的順位を反映します。
3. Failure Score は、Class(等級)・Percentile(百分位数)と比べたリスクレベルをより正確に測定します。スコアカードのアクセス方式を使い、一般的なビジネスを決定するお客様をサポート致します。
4. すべての Failure Score の等級、百分位数、スコア及び発生率統計は、NICE D&B のデータベースから派生した最新分析をベースに算出されます。
5. 韓国企業に対する Failure Score を算出する上で使われる登録情報は次のとおりです。:

- ・ 滞納: 金融取引に関連したすべてのタイプの支払い遅延
- ・ 代支給/代位弁済: 代支給及び代位弁済発生的事实
- ・ 不渡り: 手形及び小切手不渡りの事実
- ・ ネガティブな公共情報: 国税、地方税、罰金及び公租公課の支払遅延
- ・ 金融秩序違反: 金融取引秩序違反、為替取引違反、輸出保険事故 等
- ・ 特殊事項: 企業再生情報、再建 等

FULL DISPLAY COMPLETE

This report is provided strictly for internal use by the subscriber in accordance with the terms of the subscription contract.

Re-distribution or re-selling of this report for use by companies other than the subscriber is prohibited.